

## 目 次

---

提言の要約	1
はじめに	2
第1章 東日本大震災前の宮城県登米市における観光の状況	2
1 宮城県登米市の概要について	2
2 観光の状況	2
第2章 東日本大震災の被害と観光の状況	5
1 被害の概要	5
2 国や県の復旧・復興へむけた取組	6
3 震災後の観光の状況	6
4 南三陸町の状況	7
5 現地視察	8
第3章 政策提言	9
施策1 『登米市内での滞在時間の延長』	10
施策2 『食の連携と名物料理の確立』	10
施策3 『復興市を継続開催し、域内の産物を販売する場をつくります』	11
施策4 『震災の経験を活かし、将来につながる防災研修プランを開発します』	11
おわりに	13

# 提言の要約

## 現 状

震災の影響により、隣町の南三陸町では壊滅的な被害を受け、登米市の観光客も激減している。

## 課 題

観光客を呼び戻すとともに、繋がりの深い南三陸町と一緒に元気になるような施策が必要である。

## 提 言

登米市の観光を回復し発展させ、周辺地域と共に被災地の活力となる事業を展開する。

## 提言の考え方・目標

復興してから観光を考えたのでは、遅い。「一日も早く元のように仕事を再開したい」という気持ちを大事にした、今取り組める希望が持てる施策が必要である。また、復興後も、この取組が活かされ関係地域が一体となった観光エリアとなることを目標とする。

観光復興実行委員会(仮称)を設立し、各種施策を実施する。

## 施 策

- 1 登米市内での滞在時間の延長
- 2 食の連携と名物料理の確立
- 3 復興市を継続開催し、域内の産物を販売する場の創設
- 4 震災の経験を活かし、将来につながる防災研修プランの開発